

天使病院を受診された患者のみな様へ

本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。
ご希望があれば、個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができます。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんのでお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研 究 課 題 名	Sodium glucose cotransporter2 (SGLT2) 阻害薬の腎機能に及ぼす効果に関する研究
研 究 の 対 象	2015年4月1日から2022年7月31日の期間にSGLT2阻害薬（ダパグリフロジン錠、エンパグリフロジン錠）を使用した患者203人（ダパグリフロジン錠75人、エンパグリフロジン錠128人）
研 究 目 的 ・ 方 法	SGLT2阻害薬は、腎臓の近位尿細管にあるナトリウム・グルコース共輸送体2（SGLT2）を阻害することにより、尿中からのグルコース再吸収を抑制することで、血糖値を下げる薬物である。また、近年、SGLT2阻害薬に心血管イベントの発症を抑制する報告が散見される。そこで、SGLT2阻害薬であるダパグリフロジンとエンパグリフロジンで治療されている糖尿病と慢性心不全患者の臨床データから腎機能検査を統計解析することにより両者の腎臓へ及ぼす効果を検証する。
研 究 期 間	承認日から2025年3月31日
研 究 に 用 い る 試 料 ・ 情 報 の 種 類	電子カルテより、以下項目を調査する。 患者患者の年齢、体重、既往歴、処方薬、服薬歴、臨床検査値
外 部 へ の 試 料 ・ 情 報 の 提 供	対象者の個人情報を厳重に保護し、取り扱いには十分に留意する。カルテから得られた情報、研究データは、パスワード管理し、匿名化（個人を特定できる情報を消去し、解析用の番号を付ける）の状態で解析に用いる。また、匿名化に用いた対応表、研究データは、研究終了後、天使病院において施錠し10年間保存する。参加者の個人情報はこの研究のためにのみ使用する。
外 部 か ら の 試 料 ・ 情 報 の 提 供	なし
研 究 組 織	研究責任者 薬剤部 相馬 まゆ子 薬剤部 伊藤 拓、山本 浩史 循環器内科 西村 光弘 糖尿病・代謝内科 吉田 和博 北海道科学大学 今田 愛也
問合せ先及び研究への 利用を拒否する場合の 連 絡 先	〒065-8611 札幌市東区北12条東3丁目1-1 社会医療法人 母恋 天使病院 薬剤部 相馬 まゆ子 TEL : 011-711-0101 FAX : 011-751-1708